

THK LMガイドHRW形(ワイドレール4方向等荷重形)

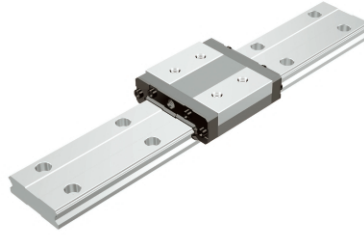
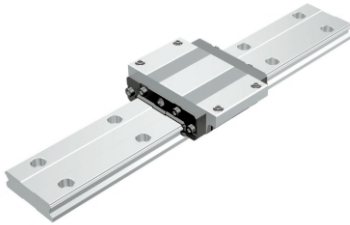
LMブロックに作用する4方向(ラジアル方向、逆ラジアル方向、横方向)に対して同一定格荷重になるよう各ボール列が接触角45°で配置されているので、あらゆる姿勢での使用が可能になり、しかもバランスの良い予圧がかけられるので、一定の低い摩擦係数を維持しながら、4方向の剛性を高めることができます。また全高をできるだけ低くおさえ、LMブロックの肉厚を極限まで上げ、6本のボールで強固に締結する方式をとっています。(HRW12, 14LR, 17 21CRIは除く)

省スペースが要求される箇所、モーメントが作用し、高剛性が要求される箇所などに1軸で使用できます。

HRW-CA形

HRW-CR形

ミニチュアタイプHRW-LA形



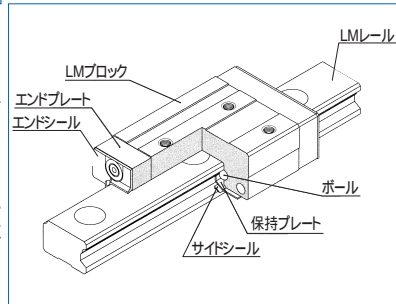
断面高さの低い、幅広4方向等荷重形です。LMブロック取付穴をタップ加工しフランジ下面にザグリを設けていますので、LMブロックは上方・下方の両方から取付けが可能です。

断面高さの低い、幅広4方向等荷重形です。LMブロックはLMブロック上面のタップで取付けるタイプです。

断面高さの低い、幅広でラジアル荷重に強いタイプです。LMブロックはLMブロック上面のタップで取付けるタイプです。

構造と特長

- 有効ボール数が多いためあらゆる方向に高剛性です。レール幅が広く、1軸でモーメントを十分受けられます。また、レールの断面2次モーメントが大きいため、横方向の剛性も高く、横おさえなどの補強はいりません。
- 各ボールのリターン部は合成樹脂製エンドプレートの案内部により、ボールは循環するように設計されているため、小音で安定した直線運動が得られます。

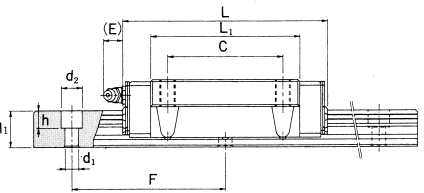
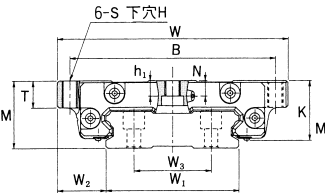
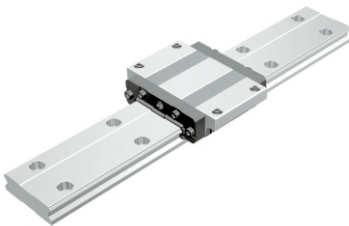


呼び形番の構成

HRW35 CA 2 UU CI M + 1000L P M
呼び番号

- LMブロックの種類
- 1軸に組合わせるLMブロックの個数
- 両側エンドシール付
- ラジアルすきま記号
- LMブロックがステンレス材
- LMレール長さ (mm)
- 精度記号
- LMレールがステンレス材

寸法図



HRW-CA形(標準タイプ)HRW-CAM形(ステンスタイプ)寸法

単位:mm

呼び形番	外形寸法			LMブロック寸法							LMレール寸法			基本定格荷重				
	高さ M	幅 W	長さ L	B	C	S	H	L ₁	T	K	幅W ₁ ±0.05	W ₂	W ₃	高さ M ₁	ピッチ F	d ₁ × d ₂ × h	C [kN]	Co [kN]
HRW 17 CA HRW 17 CAM	17	60	50.8	53	26	M4	3.3	33.6	6	14.5	33	13.5	18	9	40	4.5 × 7.5 × 5.3	4.31	8.14
HRW 21 CA HRW 21 CAM	21	68	58.8	60	29	M5	4.4	40	8	18	37	15.5	22	11	50	4.5 × 7.5 × 5.3	6.18	11.5
HRW 27 CA HRW 27 CAM	27	80	72.8	70	40	M6	5.3	51.8	10	24	42	19	24	15	60	4.5 × 7.5 × 5.3	11.5	20.4
HRW 35 CA HRW 35 CAM	35	120	106.6	107	60	M8	6.8	77.6	14	31	69	25.5	40	19	80	7 × 11 × 9	27.2	45.9
HRW 50 CA	50	162	140.5	144	80	M10	8.6	103.5	18	46.6	90	36	60	24	80	9 × 14 × 12	50.2	81.5
HRW 60 CA	60	200	158.9	180	80	M12	10.5	117.5	25	53.5	120	40	80	31	105	11 × 17.5 × 14	63.8	102

記号MIは、LMブロック、LMレール、ボールにステンレスを使用しているため、耐食性、耐環境性にすぐれます。

